

第30回二宮文化賞・第37回教育文化賞

市教育委員会は2月16日(火)、二宮文化賞と教育文化賞の授賞式を行い、二宮文化賞で伊藤イチさん(下石町)を、教育文化賞で校長や児童・生徒など17人と3団体を表彰しました。

■二宮文化賞

初代市長の故二宮安德氏の遺志により、その寄付金をもとに、昭和62年に創設された、毎年本市の教育文化の向上に功績のあった個人または団体に贈られる賞です。

今年は、公民館や病院などの公共施設で箏曲の演奏活動を積極的に行うとともに、指導者として地域の後継者育成に尽力されるなど、音楽活動を通して本市の芸術文化の振興に貢献された伊藤イチさんが受賞されました。



問 二宮文化賞…庶務課 (内線262)
教育文化賞…教育研究所 (内線282)

■教育文化賞

本市の教育の発展に貢献された教員や学校、スポーツ・文化などの分野で優れた実績を挙げられた児童・生徒などに贈られます。

教育文化賞の受賞者は、次の皆さんです。〈敬称略〉

▷教育功労賞

山田弘子(泉西小校長)

▷学校教育賞

土岐津小学校 肥田小学校

▷文化賞

柳生泰杜(妻木小) 中島慶乃(駄知小) 高木秀真(泉小)

早川咲葵(西陵中) 木股快斗(肥田中)

▷スポーツ賞(個人)

神谷ひな(土岐津小) 神谷もも(土岐津小) 神谷そら(土岐津小)

安藤虎二郎(下石小) 小田唯斗(泉小) 船澤南(土岐津中)

高山昂太(西陵中) 伊藤健人(西陵中) 小栗大和(駄知中)

酒井宣透(駄知中) 河添幹斗(泉中)

▷スポーツ賞(団体)

土岐市ミニバスケットボールクラブ

水野吟研、中村利和、佐藤大輝、市瀬零、植田悠太、成瀬遥哉、齋藤拓磨、瀨藤拓人、松尾仁之介、土本樹仁、酒井駿、山田統也、神谷秀飛、浅野天良、遠藤大和

全ての中学校で2学期制を始めます

4月から、これまで一部の中学校で実施していました「2学期制」を市内の全ての中学校でスタートします。2学期制になることで、次のメリットが期待できます。

【3学期制】



【2学期制】



※10月第2月曜日(体育の日)の翌日から後期となります。
※小学校は、これまで通り3学期制です。

問 学校教育課 (内線266)

2学期制導入のメリット

◎一つの学期が100日余りとなり、見通しを持った教育活動を展開することができます。

◎夏休みと冬休みが、学期終了後の休みではなく、学期中の継続的な学習の期間となります。この期間も課題を持って学習などに取り組み、学力や体力の向上を目指します。

◎生徒会活動や学級組織の活動など、前期・後期で行っている教育活動に合わせ、学習と生活を一体化した仕組みで取り組むことができます。

